令和 8年11月19日
都市戦略整備委員会資料
技　術　監　理　局

「北九州市インフラマネジメント基本計画の改定（素案）」に対する市民意見募集の結果について

令和８年８月６日に都市戦略整備委員会において報告した本計画の改定（素案）について、市民意見募集を実施した結果を報告するもの。

1 意見募集期間
令和8年9月24日(木)から令和8年10月23日(金)まで(30日間)

2 意見募集場所
市ホームページ及び本庁、各区役所、出張所の18箇所

3 意見提出状況
（1）提出者　8人
（2）提出意見数　23件
（3）意見提出方法　電子申請7人、持参1人
（4）意見の内容（※資料1 参照）

項　目	件 数
1 計画の趣旨に賛意等を示す意見	6
2 計画の内容に追加等を求める意見	2
3 計画の進め方等に対する意見	11
4 その他の意見	4
合 計	23

（5）意見の反映結果（※資料1 参照）

項　目	件 数
①基本計画の改定(素案)に掲載済み	13
②基本計画の改定(素案)に追記・修正あり	0
③基本計画の改定(素案)に追記・修正なし	10
合 計	23

4 計画改定(案)
北九州市インフラマネジメント基本計画(案) ･･･資料2

資料１

「北九州市インフラマネジメント基本計画の改定（素案）」に対する市民意見の概要及び市の考え方

意見の内容	
１　計画の趣旨に賛意等を示す意見	６件
２　計画の内容に追加等を求める意見	２件
３　計画の進め方等に対する意見	１１件
４　その他の意見	４件

意見の反映結果	
①　基本計画の改定（案）に掲載済み	１３件
②　基本計画の改定（案）に追記・修正あり	
③　基本計画の改定（案）に追記・修正なし	１０件

※ご意見は、項目ごとに分割して整理し、掲載しています。

No	意見の概要	市の考え方	反映結果
（意見の内容）１　計画の趣旨に賛意等を示す意見			
1	人口減少と少子高齢化が進む中、施設を適切な保有量に近づける方針に賛成します。	人口減少社会における施設の適正化は重要な課題であると認識しており、今後も着実に進めてまいります。	①
2	次世代を担う子どもたちが、安心して暮らせる北九州市の実現を目指していただきたい。	市民の安全・安心な暮らしを将来にわたって支えるため、今後も着実に取り組みを推進してまいります。	①
3	維持管理費の縮減に向け、必要な施設へ予算を集中させる必要性は理解する。	本計画におきましても、重要度に応じたメリハリある管理を行うこととしており、トータルコストの縮減、予算の平準化を進めております。今後もしっかりと取り組んでまいります。	①
4	GISなどを活用して公共施設の情報を管理することで、無駄な支出を減らし、限られた予算を有効活用する取り組みは重要だと思う。	本計画におきましても、GIS等を活用した維持管理の効率化とコスト縮減を図ることとしており、今後も適切なインフラマネジメントの推進にしっかりと取り組んでまいります。	①
5	予防保全への移行と災害対策の強化という方向性に賛同します。	予防保全への移行や耐震対策を、着実に進めてまいります。	①
6	新技術の活用として、ドローン等による点検効率化に期待しています。	今後も新技術の積極的な導入を進め、効率的で安全なインフラの維持管理にしっかりと取り組んでまいります。	①
（意見の内容）２　計画の内容に追加等を求める意見			
7	費用の適正化と都市の魅力向上を両立させることを、インフラマネジメントの基本的な指針として明記してはどうか。	今回の改定では、これまでの予防保全型維持管理への移行による予算の平準化に加え、新たな視点としてインフラを「資産」として活用し都市の魅力を高めることとしており、双方を推進してまいります。	①
8	電気・ガス・通信のような管理主体の異なる民間インフラ等との依存関係を踏まえ、効率的な管理に向けた国や民間事業者との連携方針を示してはどうか。	電気・ガス・通信などの民間事業者との連携は重要であるため、これまでも関係機関との協議や調整を通じて、インフラの改築や更新時における施工時期の調整等を実施しているところです。 引き続き、関係機関と連携した取り組みを進めてまいります。	③

「北九州市インフラマネジメント基本計画の改定（素案）」に対する市民意見の概要及び市の考え方

意見の内容	
1　計画の趣旨に賛意等を示す意見	6件
2　計画の内容に追加等を求める意見	2件
3　計画の進め方等に対する意見	11件
4　その他の意見	4件

意見の反映結果	
①　基本計画の改定（案）に掲載済み	13件
②　基本計画の改定（案）に追記・修正あり	
③　基本計画の改定（案）に追記・修正なし	10件

※ご意見は、項目ごとに分割して整理し、掲載しています。

No	意見の概要	市の考え方	反映結果
（意見の内容）3　計画の進め方等に対する意見			
9	計画的な予防保全を行っても、事故を完全に防ぐことは難しいことを想定し、被害を最小限に抑える対策を検討してもらいたい。	予防保全による事故の未然防止に加え、万が一の事態に備えた安全確保の重要性については十分認識しております。 本計画におきましても、日頃からの点検・診断を徹底し、緊急時にも迅速な対応を行うことで、被害や影響を最小限に抑えることとしております。 今後も日々の安全確保に向けて、しっかりと取り組んでまいります。	①
10	十分に活用されていない公園の活用見直しや用途転用を進め、地域住民が利用しやすい場所の確保につなげていただきたい。	本計画では新たに「インフラを活用する方針」を位置付けており、利用状況や地域ニーズ等を踏まえた公園の集約や用途変更、地域の実情に応じた有効活用について、今後も着実に推進してまいります。	①
11	AIやDXの活用方法や、導入による効果を分かりやすくしてほしい。	本計画では新技術の活用方針の中で、積極的に新技術であるAIやDXの導入を進めることとしており、トータルコストの抑制や人手不足の解消を図ってまいります。	①
12	災害時の緊急ルートについて、緊急車両の動線となる主要な道路や橋梁の耐震対策・予防保全を最優先で実施してほしい。	災害時の初動対応を支える緊急車両の動線確保や、その重要性については十分認識しております。 本計画におきましても、重要度等に応じた優先順位を定めて耐震化の対策を講じることとしております。 緊急輸送道路等の耐震対策や予防保全につきましても、引き続き優先的に対応してまいります。	①
13	「KitaQ市民レポート」の積極的な広報により、市民参加の監視体制が予防保全に繋がると思います。	市民の皆様からの気づきや通報は、施設の異常の早期発見において非常に重要であると認識しております。 本計画におきましても、日常点検に加え、市民通報システム（KitaQ市民レポート）を活用した迅速な対応を行っております。今後も積極的な活用により、市民の皆様と連携してまいります。	①

「北九州市インフラマネジメント基本計画の改定（素案）」に対する市民意見の概要及び市の考え方

意見の内容	
1　計画の趣旨に賛意等を示す意見	６件
2　計画の内容に追加等を求める意見	２件
3　計画の進め方等に対する意見	１１件
4　その他の意見	４件

意見の反映結果	
①　基本計画の改定（案）に掲載済み	１３件
②　基本計画の改定（案）に追記・修正あり	
③　基本計画の改定（案）に追記・修正なし	１０件

※ご意見は、項目ごとに分割して整理し、掲載しています。

No	意見の概要	市の考え方	反映結果
14	市民一人当たりの施設量を財政負担の指標とすることに理解を示す。 一方で、施設の集約・再編等の検討にあたっては、市民一人当たりの施設量だけでなく、施設の質や将来の活用可能性などを含めた多面的な評価を行うべきではないか。	市民一人当たりの施設量に関するご意見につきましては、本計画の４頁において保有量の現状を参考として示しているもので、人口のほか多面的な考え方も取り入れています。 施設の集約・再編や管理の水準につきましては、施設の質や将来の活用可能性などを含め、各施設の利用状況や地域ニーズ、代替施設の有無等と合わせて総合的に勘案するものとしております。	①
15	今後の人口減少を踏まえると、開発規制やコンパクトシティ化を進め、市内すべてのインフラ整備をすべきではなく、インフラ整備を行わない地域の指定や、市営住宅・学校等の統廃合を含めた総合的な見直しを検討してはどうか。	インフラは、市民生活や経済活動に直結するものであるため、地域の実情や施設の優先度に応じたメリハリを付け、しっかりと維持していきたいと考えております。 いただきましたインフラ整備の方向性などのご意見につきましては、中長期的な視点におけるまちづくりの方向性と連動させてまいります。 また市営住宅・学校等の統廃合につきましては、現在策定中のアセット変革方針において、検討することとしております。	③
16	インフラ活用方針は評価できるものであり、観光振興や高度人材の誘致・定着、地域イノベーションの促進と結びつければ説得力が増すと思われる。	インフラを観光振興などとして活用する視点は、非常に重要だと認識しております。 今回の改定では、インフラの保全という視点に加え、民間活力導入による「ストックの最大活用」を重要視点として位置づけております。 いただいたご意見は、インフラ資産の利活用施策として参考とさせていただきます。	③
17	既存施設の維持管理に加え、産業構造や技術の変化に対応するインフラ需要の先取りとして、EV充電施設、AI関連の通信網施設、再生可能エネルギー設備の導入等を視野に、国や民間事業者と将来の需要の見通しなど課題を共有し、連動して対応する仕組みを設けてはどうか。	本計画では、道路や公園などのインフラを将来にわたり適切に管理し、維持管理に係るトータルコスト削減や予算平準化に努めることとしております。 いただきましたインフラ需要を先取りする視点や民間事業者等との将来需要等にかかる課題共有などのご意見につきましては、今後の都市計画や市の政策を進めるうえで参考とさせていただきます。	③

「北九州市インフラマネジメント基本計画の改定（素案）」に対する市民意見の概要及び市の考え方

意見の内容	
1　計画の趣旨に賛意等を示す意見	６件
2　計画の内容に追加等を求める意見	２件
3　計画の進め方等に対する意見	１１件
4　その他の意見	４件

意見の反映結果	
①　基本計画の改定（案）に掲載済み	１３件
②　基本計画の改定（案）に追記・修正あり	
③　基本計画の改定（案）に追記・修正なし	１０件

※ご意見は、項目ごとに分割して整理し、掲載しています。

No	意見の概要	市の考え方	反映結果
18	施設によっては、利用状況の正確な把握が容易ではない。例えば、公園や道路等の利用状況を正確に把握するため、AIやドローンを活用して、利用状況等の把握への応用を検討してはどうか。	本計画では、効率的なインフラの管理のために、AI等の新技術を活用することの方向性を示しております。 いただきましたAIやドローンを活用した利用状況把握のご意見につきましては、調査手法の一つとして活用が考えられることから、具体的な調査段階において参考とさせていただきます。	③
19	施設類型ごとの保有量設定として、将来人口に応じた数へ近づけてはどうかと考えます。	保有量については将来の人口も踏まえ、各施設の利用状況や地域ニーズ等を総合的に勘案し、適正な規模に近づける方針としております。 中長期的な視点におけるまちづくりの方向性とも、連動させてまいります。	③
（意見の内容）４　その他の意見			
20	ボール遊びができる公園の増設、安全な通行のための道路拡張、車両用信号機を設置して欲しい。	利用目的に応じた公園の整備や道路通行の安全性向上は、インフラの重要な役割の一つだと認識しております。 いただきましたご意見につきましては、今度の施策の参考となるよう、関係部局へ情報共有させていただきます。	③
21	特定の十字路について、視界不良による危険性を回避するため、カーブミラーを設置して欲しい。	道路通行の安全性向上は、インフラの重要な役割の一つだと認識しております。 いただきましたご意見につきましては、今度の施策の参考となるよう、関係部局へ情報共有させていただきます。	③
22	BBQエリアやドッグランなどを備えた、複合的に楽しめる海釣り公園の整備して欲しい	利用目的に応じた公園の整備は、インフラの重要な役割の一つだと認識しております。 いただきましたご意見につきましては、今度の施策の参考となるよう、関係部局へ情報共有させていただきます。	③
23	工事の必要性について、再度検討を求める。	工事の必要性を十分に考慮の上、各施設の点検結果や重要度等を踏まえ、適切に対応してまいります。	③